



土肥 明人所長

森永エンジニアリング（社長＝横田潔氏、本社・東京都港区港南3-8-1）は森永乳業と森永製菓の出資で1971年に設立して以来、グループ系列の工場エンジニアリング会社として機能し、食品工場の建設、設備更新、改修、自動化等の計画、施工に加え、工場全体をコンピュータ制御するトータルFA（ファクトリーオー

トメーション）システムや、食品食品工場、ゴミ埋め立て施設等の用水・排水処理業務を手掛けている。空調・冷熱関連では、住宅用暖房システムや排水通気システムの総販売元

グループで培ったエンジニア力生かす

森永エンジニアリング

冷温水密閉システムの溶存ガス除去

脱気装置提案に注力

として輸入販売事業で認知度がある。工場向けエンジニアリング事

業では近年、森永グループでの施工実績で培った工事力やノウハウを他メーカーの工場向

に溶存する酸素や窒素などの溶存ガスを除去

する脱気装置の提案に力を入れているところだ。

たもの。

脱気装置は水中の溶存ガスによる諸問題を

解消し、冷温水配管の

長寿命化に貢献する。エアロックによる循環障害、流水騒音、溶存酸素による酸化腐食などを未然に防ぐ。森

永エンジニアリング大

阪営業所の土肥明人所長は「日本での採用例

はまだ少ないが、欧州では大型ビル、空港、データセンター（D

C）、コンサートホールなどの空調設備に脱

気装置がごく一般的に導入されている。日本国内ではまず、24時間

365日稼働するDCの空調設備の予防保全用途で提案していき

た」と話した。